

世界初の水溶性シートコーティング

ファブリック
シート動画



革シート動画



目次

【はじめに】	P3
【製品の特徴】	P4~P5
【シートコーティングの必要性（ファブリック編）】	P6
・ファブリックシートの汚れについて	P7
・撥水について	P8~P9
・フロアマット用コーティング剤について	P10
【シートコーティングの必要性（レザーシート編）】	P11
・レザーシートの汚れについて	P12~P13
【お客様の3つのWIN！】	P14
【施行実績】	P15
【Q&A】	P16
【商品ラインナップ】	P17
【製品に関するお問合せ先】	P18



はじめに

とれなくなってしまう【汚れ】があることをご存知でしょうか？



弊社のシートコーティングはそんな【汚れ】を付きにくくするという発想から誕生しました。

商品の特性

なぜこれまで、シートコーティングは広まらなかったのか？

⇒ それは・・・

- ・ 望まれる効果が得られなかった
- ・ 車内での安全性に対する不安（有機溶剤による人体影響・可燃性）
- ・ 施工性の悪さ



これらの課題を克服しました。（**優れた防汚効果・安全安心な水性・簡単施工**）

Starexのコーティングは独自の特許技術「二液型被覆体保護方法」による世界初の新しい**水溶性コーティング**です

『**水溶性**』・・・本製品最大の特性となります。

（特許保護技術 特許取得番号：第6033974号）

（一般的なコーティング剤の大半は油性で揮発性有機化合物が含まれています）

1. 人に安心

水性コーティングは、もしもお子様が誤ってコーティングした革や布をなめてしまったとしても安心です。

(こどもの玩具等に使用される食品分析検査基準をクリアしています)



2. 施工者にも安全

御社の施工者様にとっても安全な水性。
作業に伴う健康上のリスクは一切ございません。



3. もしもの時にも

車内は、万が一に備えて全てのパーツが難燃性で作られています。
そこへ有機溶剤（可燃性）の物を塗布すると緊急時に燃えやすい空間になってしまいます。

可燃性の物は塗布後、体気放出により有機溶剤が気化した後も 従来よりも可燃性は上がってしまい危険です。



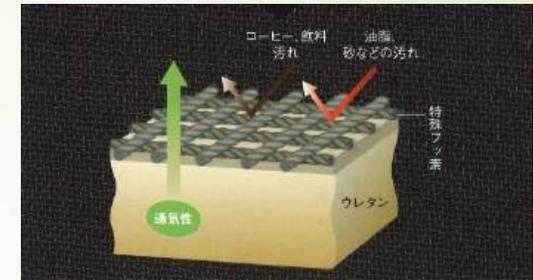
その点、水性のコーティングは問題なく安心してご使用頂けます。

4. 耐久性は実証済み

コーティング剤の効果は約3年持続します。
これは第三者機関により持続性を検証する試験により立証されています。



シートコーティングの必要性 (ファブリックシート編)



ファブリックシートは汚れを吸収してしまう為、**想像以上に汚れています**。

洗濯できればよいのですが現実的には、水拭きによるお手入れくらいにとどまります。

ファブリックシートは、水拭き程度のお手入れでは汚れの**20%~25%**程度しか綺麗にすることができません。

残された**約80%**の汚れ、これが車内の嫌な臭いの原因となり**菌の繁殖**のモトとなります。

繊維は浸透する素材なのでどうしても汚れやすく、臭いが気になる・・・

車内を綺麗にだけでなく、**衛生的**にも安心したい・・・



コーティングを行うことで、そもそもシートが汚れを寄せ付けにくくなり、汚れてしまった時も水拭きお手入れで**約90%の汚れを落とす**ことが可能になります。

ファブリックシートの汚れについて

要因・・・皮脂汚れ、汗、油、埃、砂、飲み物のこぼし etc...

例えば・・・布地にコーヒーをこぼしてしまった。



一般的にはシミとなり残ってしまいます



繊維1本1本がコーヒーを吸収してしまいます。

⇒のちに、コーヒーの水分のみが蒸発。
繊維の中にコーヒーの色素が残ります。
その色素が残ってしまうのが繊維の中なので、上から拭きとることが出来ません。

これが取れないシミの原因に。

シートコーティングをすることにより



上から拭くことで
簡単に拭き取ることも可能となります

繊維1本1本がコーティング剤を吸収して水分だけが蒸発

⇒繊維の中にコーティング剤残り、中から外に向かってコーティング効果を発揮。
その効果により、水分・微粒子汚れ等を吸収することなく表面で止める事により、上から簡単に拭き取ることが出来ます。

撥水について（ファブリックシート）

他社商品でファブリックシートの撥水効果を売りに防汚効果を謳う商品が目立ちます。
一般的に撥水のイメージが良い為のPRですが、**間違った認識**をされている方が多いのが現実です。

撥水のメカニズムには次の二種類があります。

- 【 撥水基による撥水 】 ⇒撥水基とは細かい毛羽立ちのようなもので、その細かな毛羽立ちに対し、より粒子の大きい水分が上に乗れず転がります。これは対象物と水分の間に空気層が出来る事によるものです。
- 【 油分による撥水 】 ⇒一般的に知られている水分と油分の反発力による撥水です。

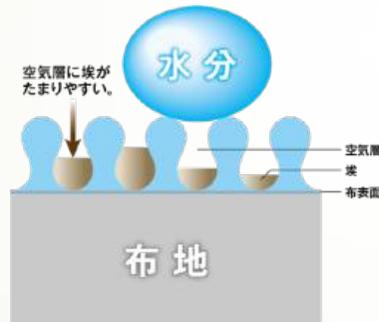
（どちらも水分の撥水効果に優れており水分をはじきます。）



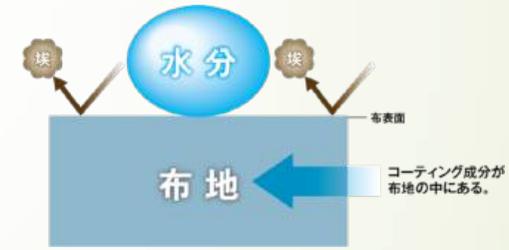
しかし、そんな撥水にも欠点があります。

【重要】

- 撥水効果では、撥水基による細かな毛羽立ちによって他の汚れが絡みやすくなりその他の汚れ（皮脂汚れ・砂・ホコリ・等）を寄せ付けやすくなってしまいます。
- また、油分撥水では油分が糊の役割をしてしまい撥水基と同じく汚れを寄せ付けやすくなってしまいます。
- これは、
何もしていないシートと比べても、明らかに汚れを寄せ付けやすくなってしまいます。



(撥水イメージ図)



(弊社コーティング施工による防汚イメージ図)

撥水では、水分汚れ以外の汚れを防ぐ事はできません。



すなわち 『撥水 = 防汚』 ではないということです。

フロアマット用コーティング剤について



汚れにくく、取れやすくを実現。

フロアマットの汚れの要因は、大半が靴の裏に付着した汚れです。

汚れたフロアマットを上から踏みつけることにより、更に奥へ奥へそれが黒ずみの原因に。

これが、フロアマット汚れの要因です。実際、水洗い等をして中々きれいになりません。
⇒これは汚れが繊維に絡んでしまうことが原因です。

フロアマットコーティングを施工することにより、掃除機による吸引にて大半の汚れを取り除くことができ、きれいにすることができます。

(しつこい汚れには、水拭きを推奨しております)

シートコーティングの必要性（レザーシート編）

レザーシートと言えば高級なもの。それだけに良いコンディションを保ちたい。そう思われるお客様は少なくありません。

- ・レザーシートの表面はキメが細かく、基本的には上に乗る汚れが大半です。これはクリーナーによってお手入れすることで、きれいにすることができます。

しかし、汚れの中にはレザーの天敵と言われる汚れが存在します。それが『**染料汚れ**』です。染料は一度ついてしまうと浸透してしまい、とれない汚れとなってしまいます。

- ・またもう一つ、摩擦による『**擦れ傷、色落ち**』があります。乗り降りを繰り返す事により、レザーシートに擦れ傷や色落ちが発生してしまいせっかくの風合いを損なってしまいます。



コーティングを行うことで、

染料がレザーに浸透するのを防ぎ、摩擦による擦れ傷、色落ちを大幅に軽減します。

レザーシートの汚れについて

【要因】 一番多いものは皮脂汚れですが、大半はクリーナーを使用する事で取ることが可能です。
しかし！クリーニングしてもとれない汚れ、それが **染料汚れ** です！

- 例えば・・・
- ①デニムの染料
 - ②ベルトの染料
 - ③金属汚れ（シートベルトのバックル、キーホルダーなど）
 - ④ヘアカラー剤
 - ⑤ファンデーション、ハンドクリーム、日焼け止めなど
（肌に塗るものは、人の皮に浸透しやすい⇒レザーにも浸透しやすい）

【カラーレザーの場合】

- ①②③④・・・**取れない色汚れ**
- ⑤・・・**油によるテカリ**に

【ブラックレザーの場合】

- ①②③④・・・**取れないテカリ**
- ⑤・・・**白い色汚れ**に



染料汚れは、放置する事により取れない汚れとなってしまいます。
(ヘアー染料は粘り気があるのでシボに入り込みやすいのです)



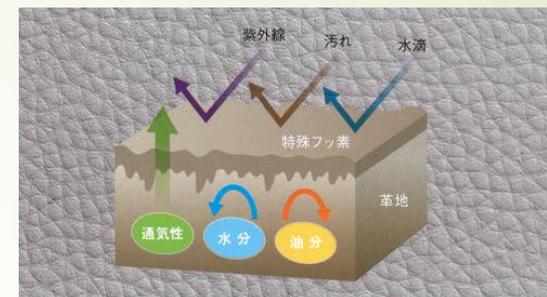
**弊社のレザーコーティングは
そんな染料からも大切なシートを保護します。**

さらには、乗車に伴う摩擦等による傷や色落ちも大幅に
軽減することができます。

-Point-

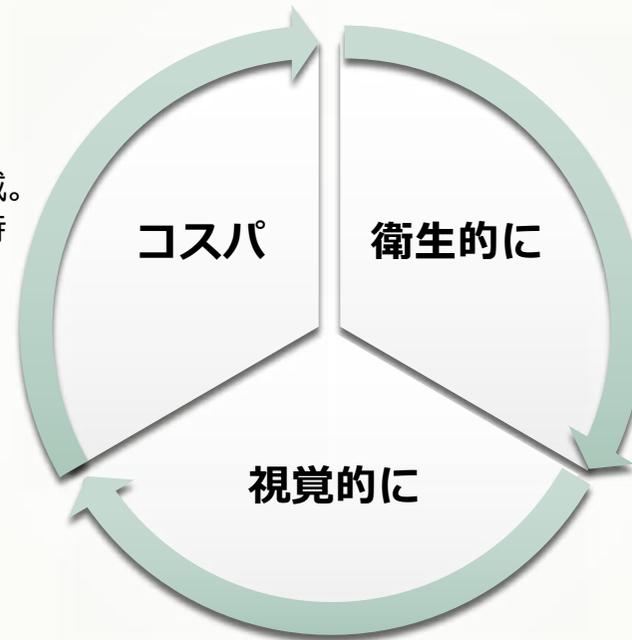
1. 革の質感は変わりません
2. 長期間汚れが付きにくくなります
3. 摩擦による傷や色落ちを軽減します

弊社のコーティング剤を使用する事で良いレザーコンディションを長く保つことが可能となります。



シートコーティングをすることによる
お客様の3つのWIN!

定期的なクリーニングの費用を軽減。
車の売却時に内装点の加点が期待
できます。



シートの表面に菌の栄養素となるたんぱく質
(=皮脂)の定着を軽減し、菌の繁殖を大幅
に抑える効果があります。

優れた防汚効果により視覚的にも綺麗なコンディションを保つことができます。
そもそも汚れにくくなり、汚れてしまっても簡単なお手入れで綺麗になります。
(基本的には水拭き程度のお手入れで大丈夫です)

【採用事例のご紹介】

JR東日本の北陸新幹線・東北新幹線の特別豪華車両【グランクラス】にて採用



StarexのOEM元になるコーティング剤を採用したことで、シートの張り替え周期が変更されました。

JR東日本ではメンテナンス性の向上だけでなく必要経費の削減にもつながり、高い評価をいただいております。

Q&A (レザークリアコート)

1. **Q. 施行は難しくありませんか？**

A.誰でも施工できます。専用の動画マニュアルを見て1～2回やればマスターできます。手塗り対応可能で、養生は不要、専用工具や防毒マスクも不要、水とタオルさえ準備すればOKです。水性なので作業者の安全性も高く、VOCフリーです。

2. **Q. コーティング施行時間とその後の乾燥時間はどの程度必要ですか？**

A.施工は新車の場合、台当り20～30分程度となります。季節や湿度にもよりますが、指触乾燥まではレザーは3分～10分程度、ファブリックは1時間～1時間30分程度です。施工後5～6時間程度おけば納車可能です。

3. **Q. コーティングするとシートが滑りやすくなりませんか？**

A.一般的な感覚でワックスやクリームを塗ったイメージの滑る感覚はありません。質感剤を添加しているのでシットリとした軟らかな質感になります。

4. **Q. コーティング後、においが残りませんか？**

A.弊社の水性コーティングは、わずかな匂いすら残りません。施工後、すぐに窓を閉めて頂いても大丈夫です。

5. **Q. (レザーとファブリックの) コンビシートにも施行可能ですか？**

A.レザークリアコートとファブリッククリアコート両方を使います。最初にファブリック面に施工し、次にレザー面に施工します。

商品ラインナップ

衛生面でも安心安全
布地用軟性保護膜
ファブリックコーティング



レザーの高級感をいつまでも
革用軟性保護膜
レザーコーティング



メンテナンスキット



メンテナンスキット(セット内容)

イージーワイブ (洗剤)
レザークリアコートコンディショナー
マイクロファイバータオル
塗付袋
ゴム手袋

本製品に関するお問合せ



株式会社 and CLEA (アンドクレア)

〒861-8034 熊本県熊本市東区八反田1丁目3-78

TEL (096) 223-5536

FAX (096) 285-5759

E-MAIL support@starex-solutions.jp

URL <https://www.starex-solutions.jp/>

▶ 担当直通 : 080-3433-5536 渡邊 晃

製品、施工方法、メンテナンス、その他ご不明な点がございましたら何でもお問合せ下さい。

デモ施工動画

